

指定管理業務評価表

施設名	柳井市平郡デイサービスセンター		
施設所在地	柳井市平郡1824番地2		
施設の設置目的	老人福祉法(昭和38年法律第133号)第15条第2項の規定に基づき、老人の福祉を増進する。		
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	(5 年)	選定方法 ☐ 公募 ☒ 非公募
指定管理者	所在地	柳井市南町三丁目9番2号	
	団体名	社会福祉法人 柳井市社会福祉協議会	
	代表者	杉森 定夫	
所管課	部	健康福祉部	課 高齢者支援課

1 業務の実施状況

		令和7年度 実績	事業計画等に表示されている業務の実施状況・実績値等とその評価 (不十分な場合は、その内容・理由・改善指示・対応状況等を記入)																															
①運営業務 (協定書に規定されている業務) 実施状況	介護保険法の規定による通所介護にかかる入浴、排せつ、食事等の介護その他日常生活上の世話並びに機能訓練を行った。	利用者のニーズに応じたサービスの提供など概ね適切な事業運営が実施されている。		評価																														
				A																														
②維持管理業務 (協定書に規定されている業務) 実施状況	空調保守、自動ドア保守、ボイラー点検、浄化槽管理業務等を外部に委託し実施するとともに、利用者の安全確保と事故の未然防止のため、定期的に施設内や周辺、設備、備品等を巡回により点検を行った。	各種保守点検及び清掃・衛星管理等については全体的に適切に実施されている。		評価																														
				A																														
③その他の業務 (協定書に規定されていない業務) 実施状況	なし			評価																														
				A																														
④個人情報保護の対応状況	個人情報取扱実績			評価																														
	<table><tr><th>種 別</th><th>取得時期</th><th>件 数</th><th>取扱個人情報項目</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">登録団体・個人</td><td>7年度当初</td><td>102 件</td><td>利用者の住所、氏名、生年月日</td><td></td></tr><tr><td>〃 追加</td><td>3 件</td><td>電話番号、要介護度、通所</td><td></td></tr><tr><td>合 計</td><td>105 件</td><td>介護計画、経過記録</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">施設利用申請</td><td>7年度以前</td><td>96 件</td><td>利用者の住所、氏名、生年月日</td><td></td></tr><tr><td>〃 申請</td><td>5 件</td><td>電話番号、要介護度、通所</td><td></td></tr><tr><td>合 計</td><td>101 件</td><td>介護計画、経過記録</td><td></td></tr></table> 個人情報等の漏洩等はなく、適正な管理が行われている。			種 別	取得時期	件 数	取扱個人情報項目	備考	登録団体・個人	7年度当初	102 件	利用者の住所、氏名、生年月日		〃 追加	3 件	電話番号、要介護度、通所		合 計	105 件	介護計画、経過記録		施設利用申請	7年度以前	96 件	利用者の住所、氏名、生年月日		〃 申請	5 件	電話番号、要介護度、通所		合 計	101 件	介護計画、経過記録	
種 別	取得時期	件 数	取扱個人情報項目	備考																														
登録団体・個人	7年度当初	102 件	利用者の住所、氏名、生年月日																															
	〃 追加	3 件	電話番号、要介護度、通所																															
	合 計	105 件	介護計画、経過記録																															
施設利用申請	7年度以前	96 件	利用者の住所、氏名、生年月日																															
	〃 申請	5 件	電話番号、要介護度、通所																															
	合 計	101 件	介護計画、経過記録																															
⑤緊急時等への対応状況	緊急を要する災害や事故等はない。 緊急時の対応については、マニュアルを作成し対応している。 6月と3月に避難訓練を実施。	消防設備の点検や災害、事故に際しての対応マニュアルの作成など緊急時の対応について概ね適切に行われている。		評価																														
				A																														
所管課意見	利用者のニーズに応じたサービスを提供し、施設の保守、維持管理についても適正に実施されている。																																	

指定管理業務評価表

施設名 柳井市平郡デイサービスセンター

2 施設の利用状況

		令和7年度 実績		事業計画等に表示されている業務の実施状況・実績値等とその評価 (不十分な場合は、その内容・理由・改善指示・対応状況等を記入)		
①施設等の 利用状況	利用実績	利用率＝利用件数÷利用可能件数				評価
		利用件数	利用者数	利用率	不許可件数	※不許可とした理由
		821 件	821 人	33.6 %	0 件	
		件	人	%	件	
	合 計	821 件	821 人	%	0 件	
島内の人口は減少しているが、高齢者の割合は高く、介護サービスにより生活を維持している方もいる。 地域における介護サービス提供事業者として、介護職員の確保に努め、安定してサービスを提供できる体制の構築に努めるよう指導した。						
②使用料等 の収入状況	使用料収入実績					評価
	項目	件数(件)	収入額(円)	免除件数(件)		A
	デイサービス利用料	821	8,021,213			
	利用者食事代	821	468,799			
合 計	1,642	8,490,012				
介護報酬による利用料金制で運営している。						
③管理経費 の収支状況	収支決算書	(単位:円)				評価
	収 入		支 出		A	
	指定管理料	18,850,627	人件費	17,766,283		
	居宅介護料収入	7,768,565	事務費	3,884,033		
	介護予防・日常生活 支援総合事業収入	252,648	事業費	4,492,408		
	利用料収入	468,799	負担金	27,000		
	その他の事業収入	0	固定資産	485,000		
	補助金収入	465,096	繰出金	797,275		
	雑収入	59,000				
	利息	11,764				
	合 計	27,876,499	合 計	27,451,999		
	収支差引額	424,500				
	センターの利用状況や収支状況の把握、備品の異動状況等詳細な帳票を整え、経理事務を適正に処理している。					
所管課意見	サービスの安定的な提供体制を維持するため、職員の確保に努めるとともに、潜在的なニーズの掘り起しに努め、利用者の確保に努めてほしい。					

指定管理業務評価表

施 設 名		柳井市平郡デイサービスセンター			
3 利用者の満足度					
		令和7年度 実績	事業計画等に表示されている業務の実施状況・実績値等とその評価 (不十分な場合は、その内容・理由・改善指示・対応状況等を記入)		
①アンケート調査結果	アンケート調査結果 実施期間：6月1日～3月31日 対 象 者：センターの利用者 回 答 数：10				評価
	設 問	選択肢	人数(人)	割合(%)	利用者苦情・要望等
	過去の利用の有無	ある	5	50.0	・体力強化を進める用具が不足だ。 ・新聞が読みたい。 ・母が首筋をノミかダニに刺された。デイに話したらお互いシーツの交換、掛布を日向に干すことをしましょうと話した。日頃から気を付けるようお互いしましょう。 ・職員の朝の初対面から笑顔で最高の気持ち。平郡デイの右の出る施設はないのでは。 ・机の上が暗い(電気が暗い)
		ない	5	50.0	
	利用頻度	週1回以上	5	50.0	
		月1回以上	0	0.0	
		年1回以上	0	0.0	
	施設の満足度	満 足	8	80.0	
		普 通	1	10.0	
		不 満	1	10.0	
職員の対応	満 足	10	100.0		
	普 通	0	0.0		
	不 満	0	0.0		
今後の利用意向	利用したい	10	100.0		
・体力づくりの機材としてエアロバイクを準備し活用している。職員体制やサービス提供の目的から、本格的なリハビリ用機器の充実は難しいが、既存の設備の利用や、日常生活での指導により利用者の希望に沿えるよう取り組んでいる。 ・施設ではテレビの情報番組等をつけており、新聞の購読予定はない。				A	
②利用者からの苦情・要望等への対応状況	苦情や要望については受付窓口を設置し、利用者の意向に沿えるよう対応している。				評価
					A
所管課意見	施設、設備への要望はあるが、可能な限り改善を図るとともに、既存施設を利用して利用者の意向に沿えるよう努力している。また職員の対応について満足されており、利用者への対応や接客は良好であると思われる。今後の利用の意向も高いことから、地域住民にとって利用しやすい施設となっている。				

総合評価

項目別評価	総合評価	評価内容
業務実施状況	A	適正な管理に努め、既存設備を活用して地域唯一の介護サービス提供事業所として利用者の満足度も概ね良好な評価を得ている。 安心安全にサービスを提供する体制を維持するため、介護職員の確保に努めることや、潜在的なニーズの掘り起しによる利用者の増加に努めるよう指導した。 手続きに関する書類の整備や正確な記載、個人情報の管理、緊急時への対応について再確認するよう指導した。
施設利用状況	A	
利用者満足度	A	

◆評価基準(カッコ内は項目別評価・総合評価の基準)

- A⇒ 協定書、事業計画書等に規定した業務内容が適切に実施されている。(全ての評価がB以上で、かつ、Aの割合が60%以上である。)
- B⇒ 協定書、事業計画書等に規定した業務内容が適切に実施されていない部分が確認されたが、既に改善済み又は近く改善される見込みである。(全ての評価がB以上で、評価区分「A」に該当しない。)
- C⇒ 協定書、事業計画書等に規定した業務内容が適切に実施されていない部分が確認されたため改善を指示したが、未対応又は改善の見込みがない。(評価区分「A」「B」に該当しない。)